

《担当者名》教授 / 斎藤 隆史 t-saito@ 教授 / 舞田 健夫 tmaida@ 教授 / 越野 寿 koshino@  
 教授 / 長澤 敏行 nagasawa@ 教授 / 飯嶋 雅弘 iijima@ 准教授 / 川西 克弥 kawanisi@  
 講師 / 磯部 太一 tisobe@ 講師 / 村田 幸枝 y-murata@ 講師 / 加藤 幸紀 satsuki@  
 講師 / 泉川 昌宣 s-izumi@ 助教 / 仲西 和代 kdontics@ 助教 / 佐々木 智也 t-sasaki@  
 助教 / 菅 悠希 kanyuuki@ 助教 / 尾立 光 hikarikun@ 助教 / 藤田 尚正 nfujita@  
 助教 / 土田 大 tsuchida\_d@ 助教 / 榊原 さや夏 sayanatu@

## 【概要】

歯学・歯科医療においては、高度な倫理観・人間性を身につけるだけでなく、患者さんとの信頼関係が構築できるような十分なコミュニケーション能力の涵養を図る必要がある。『医療人間学演習』では、福祉施設、歯科クリニック、大学病院、救急処置などについて研修を通して経験し、それらの能力の育成を目的とする。

## 【学修目標】

歯学に対する学習意欲を高める。  
 自ら積極的に行動する態度を身につける。  
 患者さんと歯科医師との信頼関係の重要性を認識する。  
 高齢者および障がい者診療について学ぶ。  
 コミュニケーション能力を身につける。  
 幅広く深い教養を身につけた人間性豊かな質の高い医療人を育成する。  
 実際の医療現場などの研修を通じ、医療現場での実際の雰囲気を理解する。  
 フィールドワークの観点から、医療現場を観察する。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	総合ガイダンス 福祉施設研修に向けて	『医療人間学演習』の必要性と具体的な実施方法について説明、班分けをする。 福祉施設研修に向けての心構えについて説明を行う。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	越野 寿 長澤 敏行 川西 克弥 村田 幸枝 磯部 太一
2	福祉施設研修	6班に分けて研修し、各担当者が引率する。 A班～ホワイトキャッスル B班～新川エパーライフ C班～らくら当別 D班～新篠津福祉園 E班～愛輪園 F班～当別長寿園 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	越野 寿 長澤 敏行 川西 克弥 村田 幸枝 磯部 太一 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
3	福祉施設研修	6班に分けて研修し、各担当者が引率する。 A班～ホワイトキャッスル B班～新川エパーライフ C班～らくら当別 D班～新篠津福祉園 E班～愛輪園 F班～当別長寿園 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	越野 寿 長澤 敏行 川西 克弥 村田 幸枝 磯部 太一 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
4	本学歯科クリニック研修に向け	歯科クリニック院長から「研修」の意義について	斎藤 隆史

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
	て	説明を行う。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	飯嶋 雅弘
5	本学歯科クリニック研修(1)	医療スタッフと患者とのコミュニケーションについて学ぶ。 医療スタッフの診察を見学し記録する。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	川西 克弥 村田 幸枝 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
6	本学歯科クリニック研修(2)	医療スタッフと患者とのコミュニケーションについて学ぶ。 医療スタッフの診察を見学し記録する。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	川西 克弥 村田 幸枝 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
7	本学歯科クリニック研修(3)	医療スタッフと患者とのコミュニケーションについて学ぶ。 医療スタッフの診察を見学し記録する。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	川西 克弥 村田 幸枝 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
8	本学歯科クリニック研修(4)	医療スタッフと患者とのコミュニケーションについて学ぶ。 医療スタッフの診察を見学し記録する。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	川西 克弥 村田 幸枝 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
9	本学歯科クリニック研修(5)	医療スタッフと患者とのコミュニケーションについて学ぶ。 医療スタッフの診察を見学し記録する。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	川西 克弥 村田 幸枝 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正 土田 大 榊原 さや夏
10	本学歯科クリニック研修(5)	医療スタッフと患者とのコミュニケーションについて学ぶ。 医療スタッフの診察を見学し記録する。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	川西 克弥 村田 幸枝 加藤 幸紀 仲西 和代 泉川 昌宣 佐々木 智也 菅 悠希 藤田 尚正

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
			土田 大 榊原 さや夏
11	大学病院研修(1)	「北海道医療大学病院」(札幌市北区あいの里)における歯科以外の専門医療職(医科、看護、薬剤、医療SWなど)の役割と歯科との連携について学ぶ。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1)	舞田 健夫 川西 克弥 村田 幸枝 尾立 光 大学病院スタッフ
12	大学病院研修(2)	地域医療における歯科医療の役割と他分野との連携について学ぶ。 A-1-3) 、 A-2-2) 、 A-5-1) 、 A-7-1)	舞田 健夫 川西 克弥 村田 幸枝 尾立 光 大学病院スタッフ
13	救急処置	AEDを用いた救急処置について学ぶ。 A-6-2) 、 E-1-6)	川西 克弥 村田 幸枝 磯部 太一
14	コミュニケーション演習	医療側と患者側の視点からコミュニケーション能力について学ぶ。 A-4-1) 、 A-4-2)	川西 克弥 村田 幸枝
15	まとめ	これまでの研修内容を踏まえ、インバスケツト演習を通して、様々な観点から医療と社会の関係について俯瞰的に考察する。 A-2-1)	川西 克弥 村田 幸枝

#### 【授業実施形態】

##### 面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

#### 【評価方法】

授業や研修への取組姿勢・態度(60%)、期末レポート(40%)

#### 【教科書】

『医療人間学演習～早期体験・態度学習ノート』江口 正尊 編 北海道医療大学歯学部

#### 【備考】

実地研修については、感染症や施設側の受け入れ態勢の状況によっては、座学に変更の可能性がある。

#### 【学修の準備】

授業の前後において、教科書の該当箇所を一読する(80分)。

授業内で出た課題は指定された期日に行き、研修の内容について気づいた点や疑問に思ったことなどは整理しておく(80分)。

#### 【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP 2. 「総合的に患者・生活者を支える歯科医療」を提供するために必要な高い倫理観、他者を思いやる豊かな人間性および優れたコミュニケーション能力を身につけている。

(総合的に患者・生活者をみる姿勢、プロフェッショナリズム、コミュニケーション能力)

DP 4. 多職種(保健、医療、福祉、介護)と連携・協力しながら歯科医師の専門性を発揮し、患者中心の安全な医療を実践できる能力を身につけている。

(多職種連携能力)

#### 【実務経験】

齋藤隆史(歯科医師)、舞田健夫(歯科医師)、越野 寿(歯科医師)、長澤敏行(歯科医師)、飯嶋雅弘(歯科医師)、川西克弥(歯科医師)、村田幸枝(歯科医師)、加藤幸紀(歯科医師)、菅 悠希(歯科医師)、仲西和代(歯科医師)、泉川昌宣(歯科医師)、佐々木智也(歯科医師)、尾立 光(歯科医師)、藤田尚正(歯科医師)、土田 大(歯科医師)、榊原さや夏(歯科医師)

#### 【実務経験を活かした教育内容】

歯科医師としての実務経験を活かして、各種施設における演習を通じて修得すべき知識、技術、態度を身につける教育を実践している。